

【流通科学大学】日本生涯スポーツ学会第 26 回大会を開催 ～生涯スポーツを通じた DE & I の実現に向けて～

流通科学大学（学長：清水信年）では、2024 年 10 月 26 日（土）・27 日（日）に「日本生涯スポーツ学会第 26 回大会」を開催しました。本年度のテーマは「生涯スポーツを通じた DE & I の実現に向けて」としており、パラスポーツを通じて DE&I（Diversity, Equity, & Inclusion）の推進と共生社会の実現について活発な議論・発表が行われました。

本大会の運営は、流通科学大学人間社会学部人間健康学科の教員が中心となって構成された実行委員会が担当。委員長を山口志郎教授、副委員長を青山将己講師が務め、内田遼介准教授、高橋宏斗講師、与那覇秀勲講師が委員として支えました。

<大会概要>

- ・ 大会名：日本生涯スポーツ学会 第 26 回大会
- ・ テーマ：「生涯スポーツを通じた DE & I の実現に向けて」
- ・ 会 期：2024 年 10 月 26 日（土）～10 月 27 日（日）
※10 月 25 日（金）にスチューデントセミナーを開催
- ・ 開催地：流通科学大学（兵庫県神戸市西区学園西町 3-1）
- ・ 主 催：日本生涯スポーツ学会

全国各地から約 187 名の参加者が集まり、生涯スポーツの未来と DE&I 推進に向けた熱心な意見交換が行われました。参加者は大学生、大学院生、研究者、教育関係者、地域スポーツ指導者、実務家など多様な分野から構成され、幅広い視点で活発な議論が展開されました。



会場



シンポジウムの様子



ポスターセッションの様子

<主な発表・活動内容（流通科学大学関係者）>

- ・ シンポジウム：「パラスポーツが繋ぐ DE & I の未来：産官学民の融合」
ファシリテーター：山口志郎教授
- ・ 研究セミナー：「ジェンダーの観点から見るスポーツリーダーシップ」
モデレーター：内田遼介准教授
- ・ エクスカーション：「パラスポーツを体験しよう！」
講師：高橋宏斗講師
- ・ スチューデントセミナー：「神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会のレガシーをどのように継承していくべきか」
モデレーター：青山将己講師

・ 若手研究発表：「パラスポーツイベントにおける DE&I とは？ ～尺度開発及びステークホルダー間の比較検証～」

発表者：青山将己講師、山口志郎教授

・ ポスター発表：(流通科学大学 山口ゼミ・青山ゼミの学生)

「プロラグビーチームにおける持続可能な環境への取り組み」

「ラグビー観戦における来場動機とチームアイデンティフィケーションの関連性」

「プロラグビーチームにおける地域貢献活動」

「車椅子ユーザーが海水浴で抱く感情」

「パラアスリートが認知するパラスポーツの魅力とは？」



ポスター発表（青山ゼミ）



ポスター発表（青山ゼミ）



ポスター発表（山口ゼミ）

<成果と反響>

流通科学大学からは人間社会学部人間健康学科の5名の教員と26名の学生が運営および発表を行いました。研究発表での受賞には至りませんでしたが、チューデントセミナーでのポスター発表においては、流通科学大学生から最優秀賞と優秀賞の受賞者が輩出されました。

最優秀賞：石村颯太（青山ゼミ）、前田奈菜未（山口ゼミ）

優秀賞：林明梨（青山ゼミ）、森脇健太（山口ゼミ）



ポスター作成



ポスター発表準備



受講生の集合写真

この大会を通じ、本会の参加者は生涯スポーツとDE&Iの融合を目指し、今後もさらなる活動を続けてまいります。

広報活動全般に関するお問い合わせ先

流通科学大学 理事長室（幡谷・大竹） 〒651-2188 神戸市西区学園西町 3-1

電話 078-794-3555(代表) Eメール Ryuka_Koho-1@red.umds.ac.jp